

# 回収率計算

「回収率計算」機能では、収録された予想理論やユーザが独自に作成した予想理論が、どれだけの精度を持っているかを検証できます。計算結果は競馬場やクラス別などで集計されますので、その理論が得意な条件を探ることも可能です。

## 予想理論の回収率を計算する

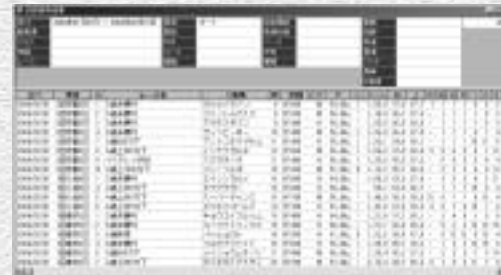
- ① メインメニューの [検索] から [成績] の [日付]か[開催]、もしくは[重賞] を選択し、[検索] ウィンドウを開きます。



- ② レースの検索条件を設定して、回収率計算を行なうレースを指定します。条件設定が終わったら、[検索] ボタンをクリックします。



- ③ 検索が終了すると [成績検索結果] の一覧が表示されます。



### アドバイス

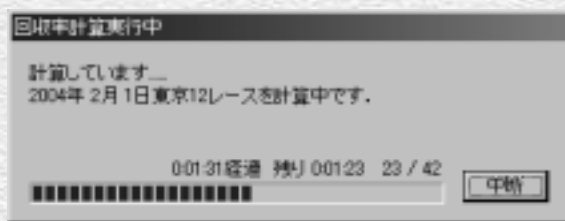
#### 検索件数について

検索条件にヒットしたレースが1レースのみだった場合は、そのレースの [成績] 画面が表示されます。また、ヒット数が多いと [回収率計算] に時間がかかる場合がありますので、あらかじめ [拡張コマンド] の [絞り込み検索] でレース数を絞込んでください。

④ 前ページ画面③で、[拡張コマンド]の[回収率計算]をクリックすると、[ユーザ理論]の選択ウィンドウが開きます。回収率を計算したい[予想理論]を選び、[実行]ボタンをクリックすると、回収率計算が実行されます。  
回収率を計算する馬券種別と買い目の設定方法については40ページをご覧ください。



⑤ 回収率計算を実行中の画面です。計算時間がかかり過ぎる場合は[中断]をクリックして、[成績検索結果]のレース数を見直してください。



⑥ 計算が終了すると、[回収率集計]の結果画面が表示されます。



## 「回収率計算」結果の表示内容

画面上部には、「的中率」「回収率」のほか、適用した「ユーザ理論」やレース検索で設定した諸条件、また計算対象としたレース数や予想の「買い目」をすべて1点100円ずつ購入したと仮定しての「全馬券購入金額」と「的中馬券払戻金額」などの総合的なデータが表示されています。

下部では「的中率」「回収率」の詳細な内容について確認することができます。

内容については「内訳1」「内訳2」「内訳3」「的中レース一覧」の各タブに分かれています。

**A** 内訳1タブ: 競馬場別・クラス別の適用レース数、的中レース数、的中率・回収率が表示されます。

**B** 内訳2タブ: レースの年齢条件別・馬場状態別の適用レース数、的中レース数、的中率・回収率が表示されます。

**C** 内訳3タブ: 芝・ダートレース（距離別）、障害レースの適用レース数、的中レース数、的中率・回収率が表示されます。

**D** 的中レース一覧タブ: 予想理論で的中したレースの一覧が表示されます。レース名をクリックすれば各々のレースの「成績表示」画面を表示します。

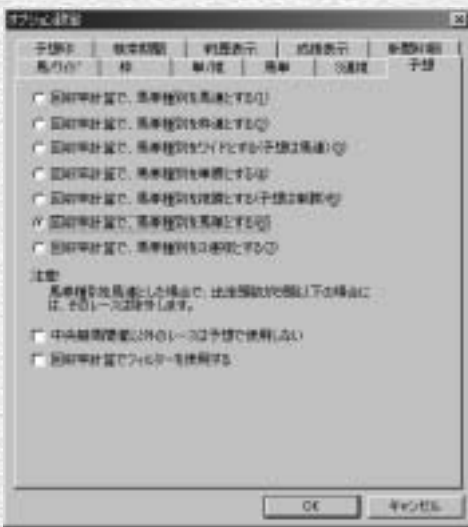
競馬場	適用R	RPPR	RPPR	回収率	クラス別	適用R	RPPR	RPPR	回収率
札幌					新馬・未出走	4	0	0.0%	0.0%
山形					年別別	15	0	0.0%	0.0%
福島					500万下	14	0	0.0%	0.0%
新潟					1000万下	4	0	0.0%	0.0%
東京	11	4	23.5%	89.5%	1500万下	1	0	0.0%	0.0%
中山					オープン	1	0	0.0%	0.0%
中京					QD	1	0	0.0%	0.0%
京都	16	5	31.3%	89.2%	Q2				
阪神					Q1				
小倉	9	1	11.1%	11.3%					

## 回収率計算に使用する馬券種別と買い目の設定

① 予想理論の回収率を計算する馬券種別と買い目を設定するには、メインメニューの【その他】から【オプション設定】を選択します。



② 【オプション設定】ウィンドウが開いたら、【予想】タブをクリックして、回収率計算に利用する馬券の種別、フィルターの適用などを指定します。この設定内容は、「収録理論で予想する」(4ページ)で解説した、予想結果の買い目表示と共通になります。



③ 続いて、手順②で設定した馬券種別に応じて【馬/ワイド】【枠】【単/複】【馬単】【3連複】タブのいずれかをクリックし、【買い方】を指定します(画面は馬単の場合)。【買い方】はボックス、または流しを指定できるほか、評価ポイントに応じた【例外】の設定も可能です。設定が終了したら【OK】をクリックしてウィンドウを閉じてください。

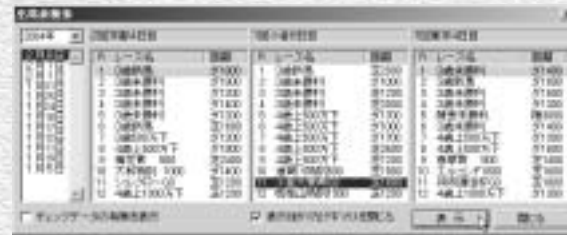


## 出馬表から新聞を印刷

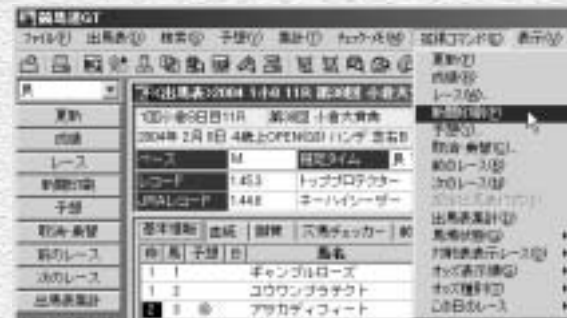
競馬道GTは【新聞印刷】機能を搭載しており、出馬表データを競馬新聞風に印刷できます。新聞には予想理論による予想印や、IPATから取得したオッズを入れることも可能です。

### レース毎に新聞を印刷する

① メインメニューの【出馬表】から【出馬表・開催日検索】を選択します。【出馬表検索】の画面が開いたら、新聞印刷を行なうレースを選択してください。



② 印刷したいレースの出馬表が開いたら、【拡張コマンド】から【新聞印刷】を選択するか、拡張ボックスの新聞印刷ボタンをクリックすると、【印刷】のウィンドウが開きます。



③ 新聞を印刷するプリンタを選択し、【詳細設定】ボタンをクリックして、プリンタの設定を行ないます。なお、印刷する内容や、カラー/モノクロの設定などは競馬道GTの【オプション設定】で行ないます(→47ページ)。



④ [用紙のサイズ] や [印刷方向] 等を設定してください。馬柱の[縦組み][横組み]にかかわらず、印刷方向は必ず[縦]を選択します。[横]で印刷すると、馬柱が用紙1枚に収まりませんので注意してください。設定が終了したら前ページ③の画面に戻り[印刷]をクリックします。[馬柱の印刷方向]設定については165ページをご覧ください。[印刷]のウィンドウは、お使いのプリンタやWindowsの種類によって異なります。詳細についてはプリンタのマニュアルやWindowsのヘルプをご覧ください。



# 複数レースの新聞を印刷

複数のレースの新聞印刷をまとめて行わないときに、全ての出馬表を表示させてから印刷していると手間がかかります。そんなときは、[新聞印刷]機能を利用すれば、指定したレースの新聞を一度にまとめて印刷できます。

## [新聞印刷]機能を利用する

- ① メインメニューの[出馬表]から[新聞印刷]を選択するか、ツールボックスの[新聞印刷]のアイコンをクリックすると、[新聞印刷]ウィンドウが開きます。ここで、新聞印刷を行なうレースを選択し、[選択レースを印刷一覧に追加]をクリックします。画面右の[印刷レース一覧]に、印刷したいレースが表示されます。



- ② 印刷したいレースを全て[印刷レース一覧]に加えていきます。誤って指定してしまった場合は[印刷レース一覧]のボックスでそのレースを指定し、[削除]ボタンをクリックすればリストから削除されます。印刷したいレースが全て[印刷レース一覧]ボックスに表示されたら[実行]ボタンをクリックしてください。以降の手順は、出馬表から印刷した際と同様です。



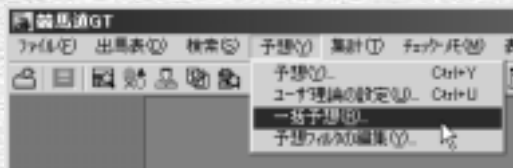
開催情報		開催日	1800	レース場	新潟競馬場
中継電波		電波	11	放送局	新潟放送
番組名		第38回小倉大賞典 (GIII)	距離	1800m	
出走枠		出走枠	11		
出走順		出走順	11		
出走馬名		出走馬名	出走馬名	出走馬名	出走馬名
1. ギャンブルローズ		2. ユウワンプラテ	3. アサカダイアイト	4. カオリジヨパン	5. アサカダイアイト
6. アサカダイアイト		7. アサカダイアイト	8. アサカダイアイト	9. アサカダイアイト	10. アサカダイアイト

# 新聞に予想理論の印・買い目を入れる

印刷する新聞には、あらかじめ作成してある予想理論による予想結果（予想印）や、買い目を入れることもできます。印刷される予想印は、本紙印の他に予想理論による印が5つまでとなっており、最大で6つの予想印が印刷されます。

## 【レース一括予想】から印刷する

① 予想理論による予想印が入った新聞の印刷は、[レース一括予想] から行ないます。メインメニューの [予想] から [一括予想] を選択するか、ツールバーの [一括予想] アイコンをクリックして、[レース一括予想] ウィンドウを開きます。



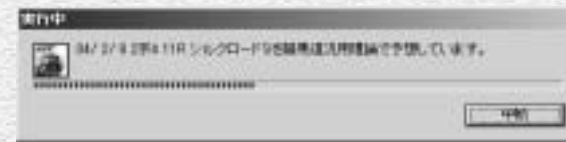
② 予想したいレースと馬券の種別を選択し、適用する予想理論にチェックを入れて、[選択したレースと理論を適用] ボタンをクリックします。



③ レースと理論、馬券種別の組み合わせが全て [適用レース] のボックスに表示されたら、[予想実行] ボタンをクリックします。



④ 選択したレースの予想が行なわれます。インジケータが右端まで達すると、予想は終了します。なお、これまでの手順は33ページ「複数のレースを一括予想する」と同様ですので、詳細はそちらをご覧ください。



⑤ 予想がすべて終了すると [新聞印刷] のボタンがアクティブになりますので、ボタンをクリックしてください。以降の手順は、出馬表から印刷した際と同様です。



## 複数の予想印を新聞に印刷する

① 競馬道GTでは、1枚の新聞に最大5つまでの予想理論による予想印を印刷できます。44ページ2の手順で複数の理論にチェックを入れ、[選択したレースと理論を適用]をクリックします。



② ひとつのレースに複数の理論が適用され、ウィンドウ下部に表示されますので、[予想実行]をクリックします。予想が終了したら[新聞印刷]をクリックして新聞を印刷します。



③ 印刷された新聞の予想印は、横組み新聞の場合は一番左が競馬ブックの予想印、その右隣からの5つが予想理論による予想印となります(右図参照)。縦組みの場合は、一番上が競馬ブックの予想印で、以下が予想理論による予想印です。

第38回小倉大賞典 (GIII)		1800メートル	
出走	馬名	性齢	斤量
1	アサカディフィート	牡5	57.0
2	ユウウンプラテクト	牡4	54.0
3	カサリジョパンニ	牡4	54.0
4	...	...	...

## 新聞印刷の設定

競馬道GTから印刷する新聞は、縦組みと横組みを切り替えることができます。普段から利用している競馬新聞と同じ形で印刷すると見やすいでしょう。また、カラー印刷を行ったり、新聞上で休養扱いとなる出走間隔の設定もできます。

### 新聞印刷のオプション

① 新聞印刷でオプション設定を行なう方法は3通りあります。いずれも設定した内容は共通で、どれか1つを変更すれば全てに反映されます。

1) メインメニューの【オプション設定】

メインメニューの【その他】から【オプション設定】を選択し、[新聞印刷] タブを選択

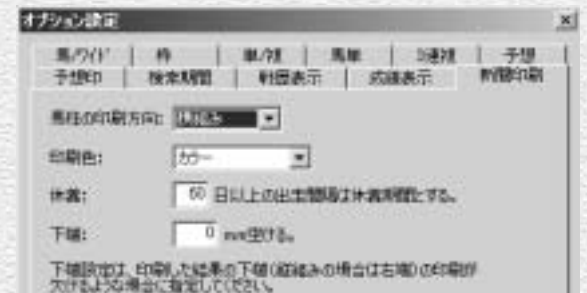
2) [新聞印刷] の【オプション】  
[新聞印刷] ウィンドウの【オプション】 ボタンをクリック

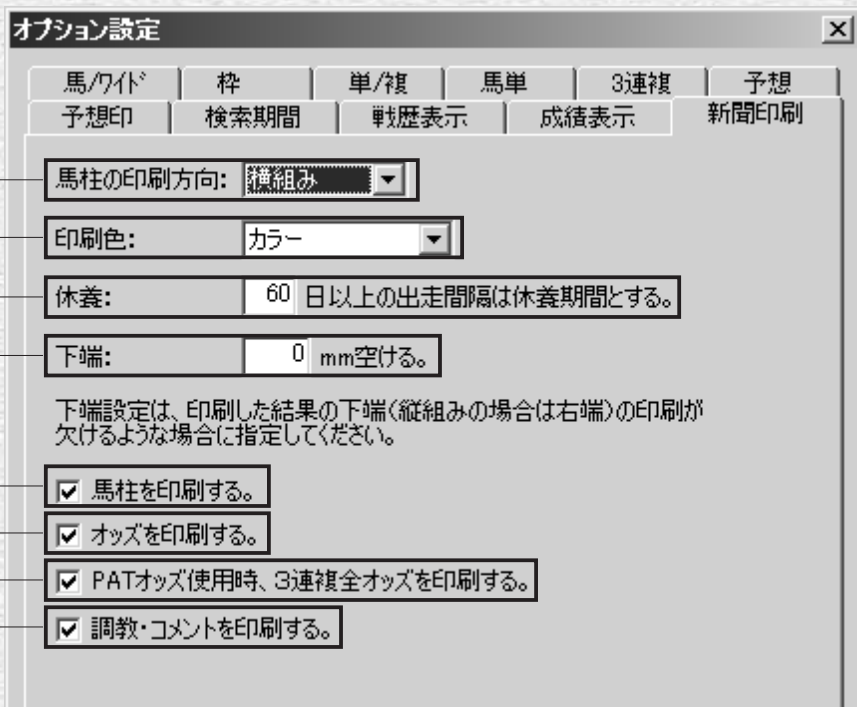
3) [レース一括予想] の【オプション】

[レース一括予想] ウィンドウの【オプション】 ボタンをクリックし、[新聞印刷] タブを選択



② 新聞印刷の設定を行ないます。馬柱の印刷方向や印刷色、印刷する内容を指定します。詳細については次ページをご覧ください。





- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H

**A 馬柱の印刷方向**

馬柱の印刷方向を「横組み」[縦組み]から選択します。

**B 印刷色**

印刷色を「白黒」[カラー]から選択します。

**C 休養**

馬柱上で休養扱いとする出走間隔を指定します。出走間隔がここで指定した日数以上開いていた場合、馬柱のレース間に太線が表示されます。

**D 下端**

印刷した際に下端（縦組みの場合は右端）が欠ける場合は、ここで下端の幅を調整します。

**E 馬柱を印刷する**

馬柱を印刷します。オッズや調教のみを印刷し、馬柱を印刷しない場合はチェックを外してください。

**F オッズを印刷する**

チェックを入れるとオッズが印刷されます。

**G PATオッズ使用時、3連複全オッズを印刷する**

IPATで取得した3連複の全オッズを印刷する場合はチェックを入れます。

**H 調教・コメントを印刷する**

調教タイムと、前走時のコメント・次走へのメモを印刷する場合はチェックを入れます。

# 特別登録馬データを検索する

「特別登録馬」データは、その週の特別レースに登録している競走馬やレース情報に関するデータです。競馬道GTは「特別登録馬」データを使って、月曜日から特別レースの検討をすることができます。

## 特別登録馬を一覧表示する

- 1 メインメニューの「出馬表」から「特別登録馬」を選択するか、ツールボックスの「特別登録馬検索」のアイコンをクリックすると、特別レースが一覧表示されます。表示したいレースを選択して「表示」をクリックします。競馬道GTに「特別登録馬」データを登録すると最新のものが古いものを上書きするため、過去の「特別登録馬」データは表示されません。



- 2 指定したレースの特別登録馬一覧です。[馬名]の他に[性別][年齢][斤量][騎手]が表示されます。騎手は想定のため、未定の場合は「〇〇」と表示されます。ここで馬名や騎手をクリックすると、それぞれに対応した競走馬画面や騎手画面が別ウインドウに表示されます。ただし中央初出走の地方所属馬など、競走馬データがないものについてはデータが表示されません。またハンデ戦は斤量が未定のため、すべて0と表示されます。



▶ 特別登録馬一覧表示画面から「拡張コマンド」の「想定出馬表」を選択すると想定出馬表を作成できます。詳細は51ページ以降をご覧ください。

## 「特別登録馬」データから予想をする

- 1 特別登録馬の一覧画面では、通常の出馬表表示画面と同様に、予想理論を利用して予想を行なうことができます。それぞれ【拡張コマンド】から【予想】を選択します。



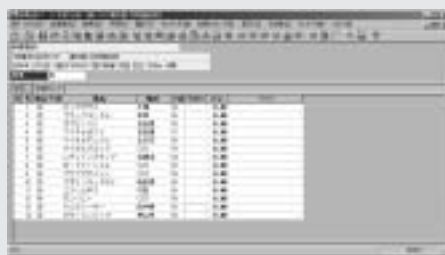
- 2 【競馬道汎用理論】を適用して予想を行なった画面です。特別登録馬データから予想をした画面における操作は、通常の出馬表から予想をした場合と同様です。詳細は4ページをご覧ください。なお、予想の制限頭数は99頭までとなっており、33頭以上の多頭数で予想を行なおうとした場合は【多頭数の予想には実行に時間がかかる場合があります。続行しますか?】という確認のダイアログが表示されます。



## アドバイス

### 特別登録馬データを使った予想は仮予想

特別登録馬を一覧表示した画面から予想をする際に、適用する予想理論には注意が必要です。特別レース登録の段階では馬番は未決定で、予想オッズや予想印、当該レースのレーティング等も提供されていません。また、各馬の騎手は想定のため、未定だったり、レース当日とは異なったりする場合があります。画面は予想理論の項目に予想オッズのみを指定した仮の予想理論を適用したのですが、ポイントは各馬とも0.0となってしまう。この場合は全馬が0.0のために順位には影響を与えませんが、騎手の場合は、実際のレースと異なる騎手が想定出馬表に入っていると、予想の順位が入れ替わる可能性があります。特別登録馬データを使った予想は、あくまで仮のものであることを忘れないようにしてください。

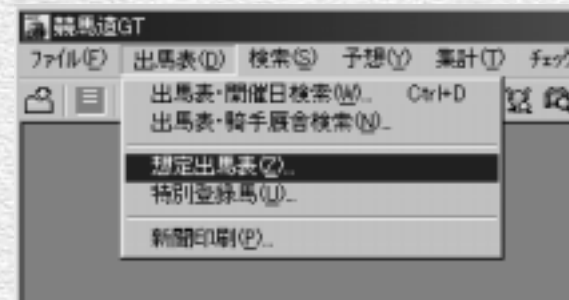


## 想定出馬表を作成する

毎週木曜日の夕方には、JRAからその週に行なわれる全レースの出走馬と騎手が発表され、スポーツ紙等にも掲載されます。その情報と、競馬道GTの【想定出馬表】機能を利用すれば、枠順確定前から予想を行なうことが可能になります。

## 【想定出馬表の作成】ウィンドウを開く

- 1 想定出馬表を作成するには、メインメニューの【出馬表】から【想定出馬表】を選択するか、ツールボックスにある【想定出馬表】のアイコンをクリックします。【想定出馬表登録一覧】のウィンドウが開きます。



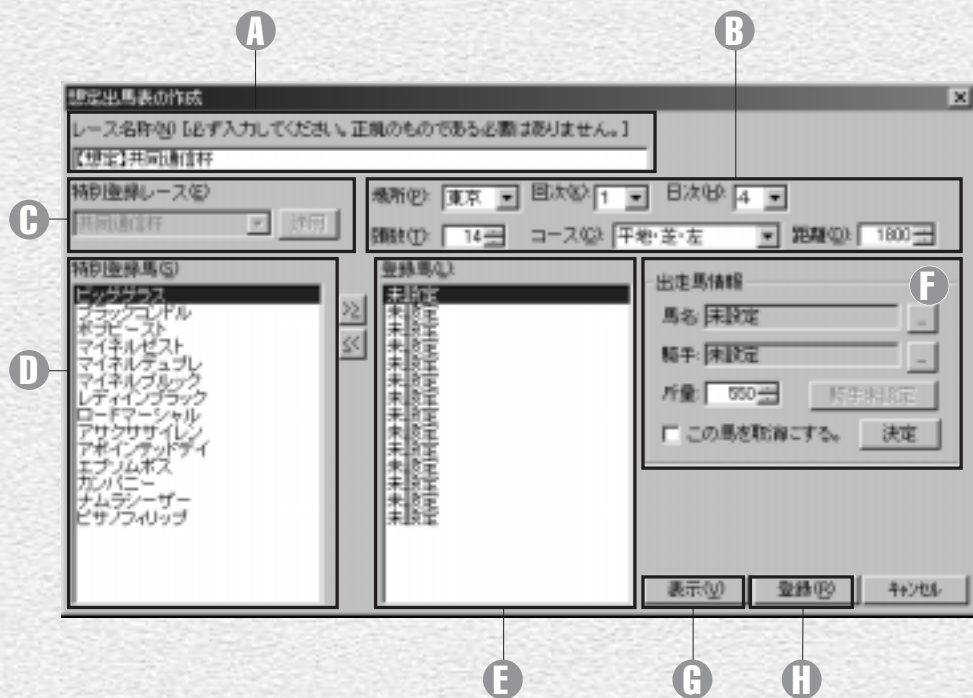
- 2 初めてこの画面を開いた際は、【登録されている出馬表】のボックスにはなにも表示されません。新たな想定出馬表を作成するには、ここで【新規作成】ボタンをクリックします。



- 3 特別登録馬を一覧表示させた状態(→49ページ手順②)からも、当該レースの【想定出馬表の作成】ウィンドウを開くことができます。【拡張コマンド】から【想定出馬表作成】を選択してください。







**A レース名称**  
レース名称を入力します。

**B 場所、回次、日次、頭数、コース、距離**  
レースが行なわれる競馬場や開催の回次、日次、出走頭数、コース、距離を設定します。

**C 特別登録レース**  
「特別登録馬」データから情報を読み込む際、ここで特別レース名を指定します。[適用] ボタンをクリックするとレース名・レース条件等が自動入力され、Dの「特別登録馬」に登録馬一覧が表示されます。

**D 特別登録馬**  
Cでレースを指定した場合、そのレースの登録馬一覧が表示されます。

**E 登録馬**  
「想定出馬表」に登録する馬名が表示されます。

**F 出走馬情報**  
「想定出馬表」に登録する馬や騎乗する騎手、斤量を入力・変更します。

**G [表示] ボタン**  
作成した想定出馬表を表示します。前ページの手順①②でウィンドウを開いた場合は表示されませんのでご注意ください。

**H [登録] ボタン**  
作成した想定出馬表を保存します。

[特別登録] データを利用して想定出馬表を作成する

① 51ページの手順③でウィンドウを開いた場合は手順②に進んでください。  
まず「特別登録レース」のボックスで、想定出馬表を作成したいレースを選択します。作成するレース名を選択したら、「適用」ボタンをクリックしてください。

② 特別登録馬の一覧が表示され、「レース名称」「距離」等が自動的に入力されますので、確認してください。また、「頭数」ボックスで想定出馬表に登録する頭数を設定します。「▲」「▼」をクリックするか、直接数字を入力してください。  
頭数を設定したら、想定出馬表に加えたい馬を「特別登録馬」ボックスで指定し、「>>」をクリックして「登録馬」ボックスに加えていきます。画面右の「出走馬情報」欄に馬名や騎手、斤量が表示されますが、後で変更が可能です。  
間違った馬を「登録馬」に加えてしまった場合は、「登録馬」ボックスでその馬を選択し、「<<」をクリックすれば削除されます。

③ 想定出馬表へ登録する馬をすべて入力したら、騎手や斤量を設定します。特別登録データから変更の必要がない場合は手順④へ進んでください。  
騎手の変更は、騎手名の右にある「...」をクリックして行ないます。騎手名を入力し、「検索」をクリックした後、入力したい騎手を選択して「OK」をクリックします。  
斤量は▲▼ボタンで設定、またはキーボードから直接入力してください。ハンデ戦の場合は登録馬すべての斤量が自動的に55kgの設定となりますのでご注意ください。  
出走馬の情報が確定したら、「決定」ボタンをクリックして下さい。  
なお、「出走馬情報」ボックスで「この馬を取消にする」にチェックを入れると、その馬を出走取消（除外）扱いにして想定出馬表を作成します。



④ すべての入力、修正が終了したら「登録」ボタンをクリックします。[想定出馬表の作成] ウィンドウが閉じ、[想定出馬表登録一覧] ウィンドウに戻ります。51ページの手順③（特別登録馬一覧表示画面）から想定出馬表を作成した場合は、ここで「表示」をクリックすれば次の手順⑤を飛ばして想定出馬表を表示できます。この場合も、作成した想定出馬表は保存されます。



⑤ [登録されている出馬表] ボックスで表示したい出馬表を選択し、「表示」をクリックすると、想定出馬表が表示されます。ここで「編集」をクリックすれば、作成した想定出馬表の内容を変更できます。また、不必要になった想定出馬表は「削除」をクリックすれば一覧から削除されます。



⑥ 作成した想定出馬表です。オッズや調教情報等が表示されない以外は通常の出馬表と変わりません。[拡張コマンド] からは予想理論による予想や、指数表示、出馬表集計も可能です。予想をする際は、50ページの「アドバイス」も参考にしてください。なお、枠番、馬番は想定出馬表に入力された順番の通りに仮に振られたものです。枠順確定前に作成した場合は注意が必要です。

枠番	馬番	馬名	性別	年齢	調教	騎手	斤量	備考
1	1	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
2	2	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
3	3	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
4	4	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
5	5	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
6	6	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
7	7	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
8	8	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
9	9	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	
10	10	アサガフメ	牝	3	調教	佐藤	55	

## 「特別登録馬」データを利用せずに想定出馬表を作成する

① 51ページの手順①～②で「想定出馬表の作成」ウィンドウを開き、[レース名称] や [場所] [コース] [頭数] 等を入力します。レース名称には正規の名称を入力する必要はありませんので、わかりやすい名前を入力してください。



② 出走予定馬のデータを入力します。手順①で「出走馬情報」ボックスの「馬名」欄右にある [...] をクリックして馬名の検索を行ないます。馬名を入力したら、同様の手順で騎手名も入力し、さらに斤量も設定します。



③ 馬名、騎手、斤量の設定が終了したら、「決定」ボタンをクリックしてください。画面中央の「登録馬」ボックスに入力した馬名が表示されます。この手順を、想定出馬表に加えたい馬全てについて繰り返します。

想定出馬表に加えるすべての馬についての入力終了したら、「登録」ボタンをクリックします。「想定出馬表登録一覧」ウィンドウに戻りますので、作成した想定出馬表が表示されていることを確認してください。作成した想定出馬表を選択して「表示」をクリックすると、想定出馬表が表示されます。

